

2021年8月19日

各位

社会福祉法人彩明会
理事長 白石孝之

新型コロナウイルスの感染について（最終版）

日頃より当法人に対しましてご支援・ご協力賜りまして誠に有難うございます。

りんごの家において初めて新型コロナウイルス感染が確認されてから本日8月19日（木）12時現在までの状況について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1 感染等の状況

- 7月24日（土）職員1名が勤務後夜間に38℃を超える発熱。
7月25日（日）保健所指示の下、医療機関を受診、PCR検査を受検。
7月26日（月）新型コロナウイルス陽性と判明。感染経路は不明。
7月27日（火）利用者2名に発熱の症状あり、医療機関を受診、PCR検査を受検。
7月28日（水）利用者2名の感染が判明。更に発熱症状の利用者9名がPCR検査受検。
7月29日（木）午前中に利用者6名の感染が判明。午後に利用者1名の感染が判明。
更に発熱症状と無症状で濃厚接触者の利用者9名がPCR検査受検。
彩明会職員46名が県実施のPCR検査受検。
りんごの家職員1名に発熱症状あり、医療機関のPCR検査受検。
- 7月30日（金）29日受検利用者の内、利用者6名の感染が判明。（1名陰性・2名不明）
更に発熱症状の利用者8名がPCR検査受検。
29日医療機関で受検職員1名の感染が判明。
夜間、県実施のPCR検査受検にて、職員6名の感染が判明。
利用者2名の入院が決定し、入院先へ搬送。
- 7月31日（土）29日受検利用者で不明の内1名の感染が判明。（1名陰性）
これまでPCR未受検の利用者13名がPCR検査受検。
30日受検利用者の内、利用者7名の感染が判明。（1名不明）
30日医療機関で受検職員1名の感染が判明。
- 8月1日（日）30日受検利用者で不明1名の感染が判明。
りんごの家職員2名が発熱症状のため医療機関でPCR検査受検。
- 8月2日（月）31日受検利用者の内、利用者10名の感染が判明。（3名陰性）
31日受検職員2名の感染が判明。
りんごの家職員1名が発熱症状のため医療機関でPCR検査受検。
彩明会職員57名が県実施のPCR検査受検。
- 8月3日（火）2日医療機関で受検職員1名の感染が判明。
利用者1名の入院が決定し、入院先へ搬送。
2日県実施のPCR検査受検職員の内、1名の感染が判明。（他56名陰性）
- 8月4日（水）職員1名療養終了。
8月6日（金）彩明会職員44名が県実施のPCR検査受検。
8月7日（土）施設内療養利用者様について、一部に微熱等の症状が確認されているものの、多くの方は落ち着き、普段の様子を取り戻しつつあります。
- 8月8日（日）6日県実施PCR検査受検職員44名の陰性を確認。
8月9日（月）職員2名療養終了。
8月10日（火）職員2名療養終了。
感染利用者28名療養終了（*）、3名要経過観察、3名入院中。
（*）保健所へ個別の状況について報告し認定を受けた数となります。
- 8月11日（水）これまでPCR検査で陽性反応が出ていない利用者5名がPCR検査受検。
職員3名療養終了。

8月12日（木）職員1名療養終了。

8月13日（金）11日受検利用者の内、4名の感染が判明。（1名陰性）

入院していた利用者2名が療養終了。（退院）

職員3名療養終了。

施設療養中の利用者2名の入院が決定し、入院先へ搬送。

8月14日（土）施設療養利用者5名（13日感染判明4名含む）療養終了（*）。

（*）8月1日～3日の発熱症状が表れた時には感染していたと考え、更に症状が治まっていることから、療養終了基準に定める発症日から10日間経過し、かつ、症状軽快後72時間経過した場合を満たすと説明を受けております。

職員1名療養終了。

8月16日（月）入院していた利用者1名が療養終了。（退院）

8月17日（火）感染歴のない職員85名が県実施のPCR検査受検。

8月19日（木）17日受検職員全員の陰性を確認。

※8月19日（木）12時現在感染者累計

利用者38名（療養終了36名/入院中2名）

職員13名（療養終了13名）

2 対応の経過

- ・鴻巣保健所、桶川市障害福祉課、東部中央福祉事務所、埼玉県障害者支援課、埼玉県発達障害福祉協会に報告し、ご指導をいただいております。
- ・7月27日（火）発症者を隔離対応し、施設内のゾーニング、隔離対応を実施。
- ・7月31日（土）埼玉県コロナ対策チーム（COVMAT）よりご指導をいただきました。
- ・8月14日（土）に全棟の隔離措置を解除いたしました。
- ・8月20日（金）入院している利用者1名が退院する予定となっております。
- ・8月31日（火）までは使い捨て容器を使用した食事提供を継続していく予定です。

2021年8月19日

各位

社会福祉法人彩明会
理事長 白石孝之

「りんごの家」における新型コロナウイルスの集団感染の収束について

日頃より当法人に対しましてご支援・ご協力賜りまして誠に有難うございます。

この度は、障害者支援施設りんごの家における新型コロナウイルスの集団感染により、ご利用者様、ご家族様、地域の皆様、その他関係する皆様には、多大なるご迷惑とご心配をお掛けいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。

2021年7月26日に施設内での感染が判明してから、危機対策本部を立ち上げるとともに、鴻巣保健所、桶川市、埼玉県東部中央福祉事務所、埼玉県障害者支援課、埼玉県コロナ対策チーム(COVMAT)などからご指導をいただきながら、事態の収束に向け対応してまいりました。入所利用者様においては8月13日に新たな感染が確認されましたが、発症してから既に10日間以上経過していることから、8月14日をもって施設内療養者全員の療養が終了となり、隔離措置を解除いたしました。また、職員については8月3日を最後に新たな陽性者は確認されておらず、この度感染した職員全員が療養を終了いたしました。更に8月17日にこれまで感染がなかった職員を対象としたPCR検査の結果、全職員の陰性を確認することができました。このような状況から、8月19日をもって障害者支援施設りんごの家における新型コロナウイルス集団感染が収束いたしましたことを宣言させていただきます。

りんごの家における感染拡大が収束したとはいえ、全国的、埼玉県内においては新規感染者や重症者数の増加に歯止めがかからず、誰が感染してもおかしくない状況といえます。今後は更なる感染予防策の徹底を図り、皆様が安心してサービスをご利用いただけるよう、一層の努力を続けてまいりますので、引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、感染者の治療や検査にご協力いただいた医療機関の皆様、様々な助言や調整をいただいた行政機関の皆様、物資や励ましのお言葉、人的支援をいただきました数多くの皆様に心より御礼申し上げます。

社会福祉法人彩明会
理事長 白石孝之